



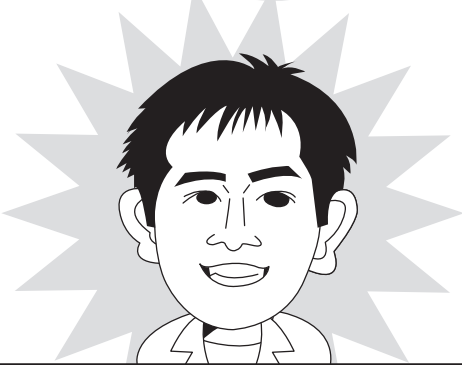
平成21年4月より

岩美病院内科に着任された

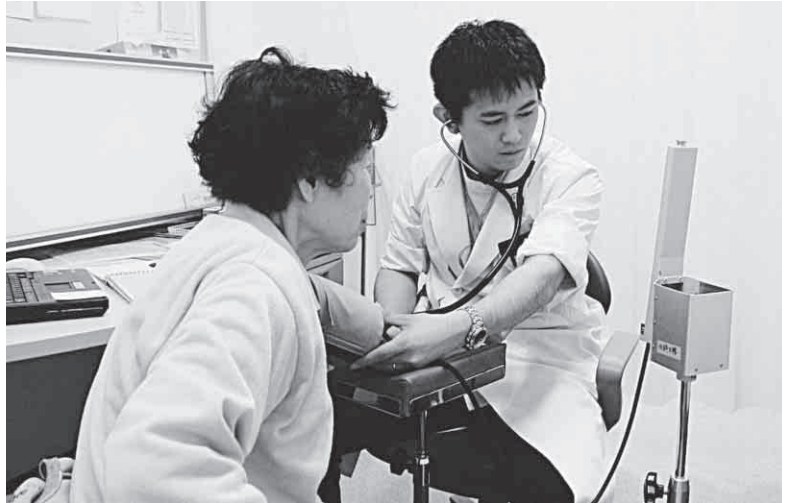
# 加藤耕平 先生

## をご紹介します

『地域に密着した医療を目指して』



昭和57年生まれ しし座 O型  
 自治医科大学卒業後、  
 2年間鳥取県立中央病院  
 にて研修医として勤務  
 その後、この4月岩美病院へ着任  
 11月に結婚したばかりの新婚さん  
 趣味 スポーツ全般（特に球技）



**Q** 着任されてのご感想をお聞かせください。

**A** 実習でも岩美病院でお世話になりました。岩美病院は、患者さんと医療スタッフの垣根がなく、世間話をしながら患者さんと接することができるのが、大変魅力だと思います。2年間の研修医の勤務が終わったら、岩美病院で働きたいと思っています。とてもうれしいです。

**Q** 町民の皆さんへ一言お願いします。

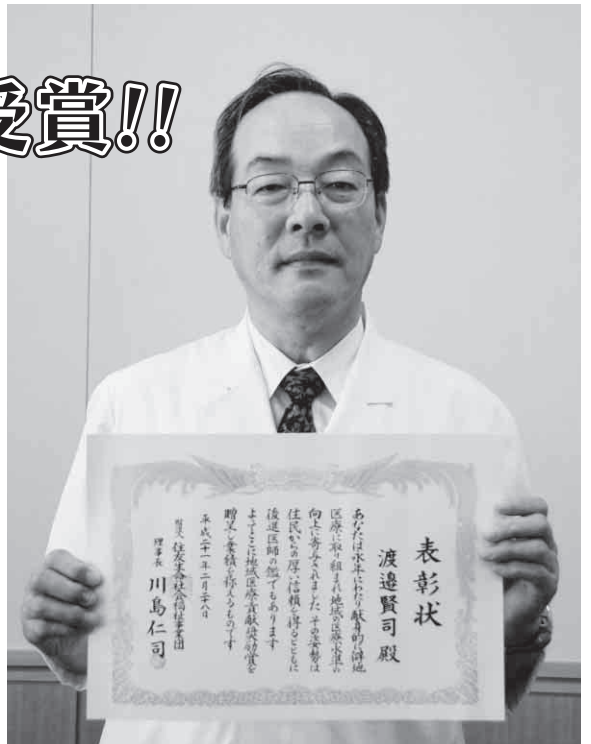
**A** まだまだ勉強していくことがたくさんあります。患者さんを通じていろいろ教えていただいて、一緒に成長していきたいです。よろしくおねがいします。

**Q** こんな事に取り組んでいきたいといったことがありましたらお聞かせください。

**A** 患者さんの生活の様子や仕事の様子等をじっくり聞いていながら、その人にあつた医療を提供していきたいです。今は内科ですが、将来的には小児科も勉強していきたいです。岩美病院は、いろいろ教えていただける環境にあるので、多くを学びたいと思っています。

笑顔が大変素敵な先生です。じっくりと患者さんのお話に耳を傾け、患者さんに寄り添いながら診察している姿が大変印象的でした。

# 渡邊院長 地域医療貢献奨励賞受賞!!



このたび、岩美病院渡邊賢司院長が、地域医療貢献奨励賞を受賞されました。

これは、鳥取県の地域医療確保に多大な貢献をしたとして、住友生命社会福祉事業団と自治医科大学により、受賞されたものです。

自治医科大学を卒業された渡邊院長は、義務年限最後の2年間を岩美町で従事。義務年限終了後、「この病院を何とかしたい。」と岩美病院に残られ、岩美町の地域医療に貢献され、約20年となります。常に町民のみなさんの立場に立ち、地域で完結する医療・福祉・保健サービスを目指し続けてきました。

今後も町民の皆様を第一に考えた地域医療に貢献して下さることを思います。

## 地域に密着した 地域医療を目指して



岩美病院事業管理者  
平井 和憲

4月1日付で岩美病院事業管理者に着任しました平井和憲です。  
みなさんと共に、よりよい岩美病院を目指してまいりますので、よろしくお願いたします。

### 着任にあたって

私の目指す病院は、町民の皆さんに愛され信頼される病院であり、その上に築かれる安全で安心して受診できる病院です。町づくりの基本は、何と云っても町民の皆さんが健康で元気に暮らせることが第1であります。そのような点から病院は重要な役割や責務を担っています。これらを実現するためには、やはり町民の皆さんと病院とが強い信頼関係で結ばれていることが重要であります。積極的に病院が町民の皆さんの中に入っていく必要があります。病院で待つ医療ではなく、地域に向向く医療を展開し、信頼関係を築いていきたいと考えております。将来にわたって医療を提供しつづけ、町民の皆さんの命と健康と生活を守る病院を目指したいと考えております。皆さんの病院ですので、ご意見、ご提案、叱咤激励をしていただき、自分達の病院として支えていただけたらと思っています。

## 岩美病院『看護フェア』開催!

5月12日の「看護の日」にちなみ、岩美病院内において『岩美病院看護フェア』を開催します。  
お気軽にお越しください。

- |    |  |
|----|--|
| 日時 | 5月11日(月)~15日(金) 午前9時~午前11時まで   |
| 場所 | 岩美病院 外来総合受付付近  |
| 内容 | ○血圧測定、体脂肪測定      ○健康相談(看護師対応)<br>○栄養相談、食事の相談ほか(管理栄養士)      ○福祉・介護相談(すこやか相談室) |